

## 10 月 18 日：VN 指数は小幅安 (VN-Index -0.08%)

- 昨夜に発表された米小売り統計が堅調であったことから、本日の VN 指数は前日終値を上回ったところで推移した。しかし心理的抵抗線である 1300 ポイントに接近するにつれて売り方先行の動きとなって下落を始めた。
- 素材、小売、食品飲料セクターが下落し、マーケットの重しとなった。
- さえない市場の動きは後場でも引き続き、小幅安を記録して本日の取引を終えた。
- 金融、素材セクターの下落が足を引っ張った。
- 157 銘柄が上昇、211 銘柄が下落、72 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は昨日からほぼ横ばいの 15.3 兆ドンとなった。

### VN30 指数も低調な動き (VN-30 -0.01%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、12 銘柄が上昇、13 銘柄が下落、5 銘柄が変わらずであった。
- VPB (-1.67%)、HPG (-1.10%) が 1% を超える下落を記録した銘柄。
- STB (+2.75%)、HDB (+1.50%)、VJC (+1.14%) が相場を下支えした。

### セクター・個別株の動き

- LPB (+0.78%) は 2024 年第 3 四半期の好業績を発表した。金利収入（前年同期比+43.5%）、手数料収入（同+519.5%）の上昇が寄与し、同社の税引き前利益は 2.9 兆ドン（同+133.7%）を記録した。貸出、預金比率も年初からそれぞれ+15.8%、+14.2%であった。
- FPT (0.00%) は 2024 年 9 月の業績を明らかにした。売上は 45 兆 2410 億ドン（前年同期比+19%）、税引き前利益は 8 兆 1110 億ドン（同+20%）であり、9 月までに同社の 2024 年それぞれの通期目標の 73%、75% を達成した。
- 外国人投資家はまたしても 2090 億ドンの売り越しとなった。売り越しは多くの銘柄に分散した一方、MWG (-0.15%) は顕著に買い越された。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。